

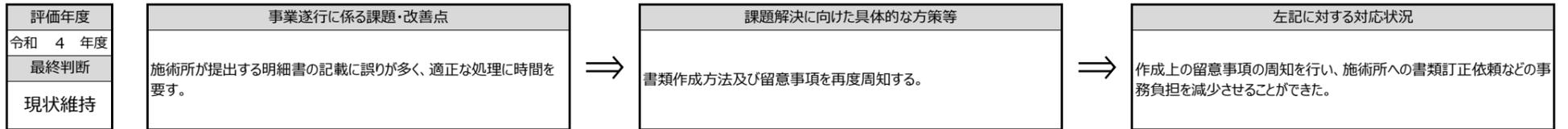
# 事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

## 事務事業の概要・基本情報

事務事業名	(国保) 諸費 (はり・きゅう・貸付)		会計区分	2	国民健康保険特別会計 (事業勘定)			所管部署	市民課		
事業番号	7136-2		予算科目	4 款 1 項 1 目			シートの入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	
評価の種別	□ <b>詳細評価</b> □ 簡易評価 (事業の概要・結果のみ)		事業区分	政策的事業【任意】 □ 重要事業			所属長名	高橋	高橋	野間	
総合計画での位置づけ	基本目標	健康福祉都市の創造					担当責任者	清家	清家	清家	
基本施策	生涯にわたる健康づくり					事務担当者	山木	田中	福本		
根拠法令等	伊予市国民健康保険はり又はきゅう施術規則、伊予市国民健康保険高額療養費貸付規則										
関係する計画等											
事業の目的【ゴール】	対象	国民健康保険被保険者									
目指すべき姿を簡潔に	意図	国民健康保険被保険者の健康増進と医療費が高額となった場合の貸付等援助。									
事業内容【アクティビティ】	具体的内容、どのような方法で実施しているのか										
事業の実施方法	□ <b>直営</b> □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 補助金・負担金等 □ その他 ( )										
連携事業及び関連事業の有無	□ あり (以下に記載すること) □ <b>なし</b>										
	事業番号	事務事業の名称	事務事業の概要							【連携事業】 一体的に実施している事業	【関連事業】 関係が深い事業
本事業とSDGs (持続可能な開発目標) との関連性	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ゴール1 貧困をなくそう</li> <li>□ ゴール2 飢餓をゼロに</li> <li>□ <b>ゴール3 すべての人に健康と福祉を</b></li> <li>□ ゴール4 質の高い教育をみんなに</li> <li>□ ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう</li> <li>□ ゴール6 安全な水とトイレを世界中に</li> <li>□ ゴール7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</li> <li>□ ゴール8 働きがいも経済成長も</li> <li>□ ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう</li> <li>□ <b>ゴール10 人や国の不平等をなくそう</b></li> <li>□ ゴール11 住み続けられるまちづくりを</li> <li>□ ゴール12 つくる責任つかう責任</li> <li>□ ゴール13 気候変動に具体的な対策を</li> <li>□ ゴール14 海の豊かさを守ろう</li> <li>□ ゴール15 陸の豊かさを守ろう</li> <li>□ ゴール16 平和と公正をすべての人に</li> <li>□ ゴール17 パートナースhipで目標を達成しよう</li> </ul>										

## 前回評価の振り返り



## 事業活動への投入コスト・人員【インプット】

項目	予算額・執行額及び財源内訳 (千円)				事業費の内訳				摘要 ※代表的なものを簡潔に		
	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	節	細節	R 4 実績	R 5 実績		R 6 実績	R 7 要求
当初予算	2,440	2,440	2,440	2,320	負担金・補助及び交付金	補助金	827	734	839	1,320	はりきゅう助成金
補正予算	0	0	0		貸付金		0	0	0	1,000	高額療養費貸付金
前年度から繰越	0	0	0								
予備費等	0	0	0								
計	2,440	2,440	2,440	2,320							
執行額	827	745	852		需用費	消耗品費	0	11	13		標示板
翌年度へ繰越	0	0	0								
国庫支出金	0	0	0								
県支出金	0	0	0								
地方債	0	0	0								
その他	0	0	0	1,000							
一般財源	827	745	852	1,320							
執行率 (%)	33.9%	30.5%	34.9%								
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	33.9%	30.5%	34.9%								
正規職員の人工数	0.04	0.04	0.04								
1人当たりの人件費単価	7,794	7,765	7,895		上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの
※ 執行額+人件費	1,139	1,056	1,168		事業費の総計		827	745	852	2,320	

## 事業活動の実績【アウトプット】

活動指標	活動実績の達成度を測る指標	単位	目指す方向性	R 4			R 5			R 6			達成度	令和 4 年度の振り返り	令和 5 年度の振り返り	令和 6 年度の振り返り
				目標実績	実績	要求	目標実績	実績	要求	目標実績	実績	要求				
指標①	はり・きゅう施術助成額	千円	—	827	734	839						事業把握のための実数	活動成果や課題等	適正な時期に審査及び支給を滞りなく行うことができた。	新設の施術所への案内を適正に行うことができた。近年では新設が数年に1度しかないので、目次の新設時の申請受付のため、手順の確認しておく必要がある。	規則の改正に伴う様式の変更を遅滞なく行うことができた。また、提出書類の記載誤り等が増加傾向にあったため、作成上の留意事項の周知を行った。今後、適正な書類作成への指導を行う必要がある。
指標②	高額療養費貸付	千円	—	0	0	0						事業把握のための実数				
指標③	利用件数 (延べ回数)	回	—	860	776	904						事業把握のための実数	課題への改善提案	特になし	新設の際に必要な標示板は、規則に規格が定められているが、市民課に常時在庫がないので、目にしたことがない職員も多い。数年に1度しか作成しないものであるため、作成時は確実に写真データに残し、多くの職員にその存在を周知しておくことが重要である。	今回は、注意点を箇条書きにした文章でお知らせしたが、記載誤りが改善されない場合は、記載誤り例を作成し、視覚に訴える通知を作成することも検討する。
指標④	施術機関数	箇所	—	6	7	8						事業把握のための実数				

